

水土里サークル活動を支援します(多面的機能支払交付金)

1. 多面的機能支払交付金の構成

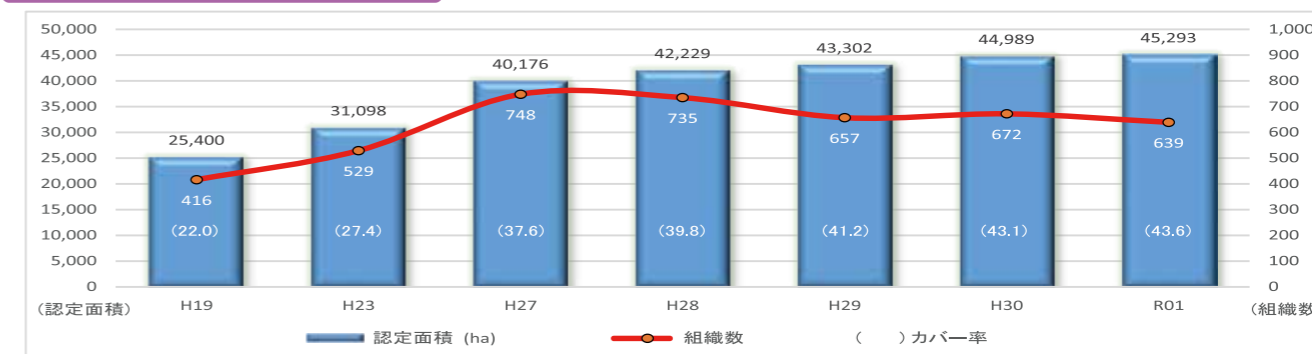


※実施主体：農業者等で構成される組織
(農地維持及び長寿命化は農業者のみで構成する組織でも取組可能)
※対象農用地：農振農用地及び多面的機能の発揮の観点から都道府県知事が定める農用地(令和元年度より)

2. 多面的機能支払交付金の基本交付単価(円/10a)

地目	農地維持 支払交付金	資源向上支払交付金		※資源向上支払交付金については、 条件によって交付額が変動する。
		(共同)	(長寿命化)	
田	3,000	2,400	4,400	
畑	2,000	1,440	2,000	
草地	250	240	400	

3. 取組状況の推移



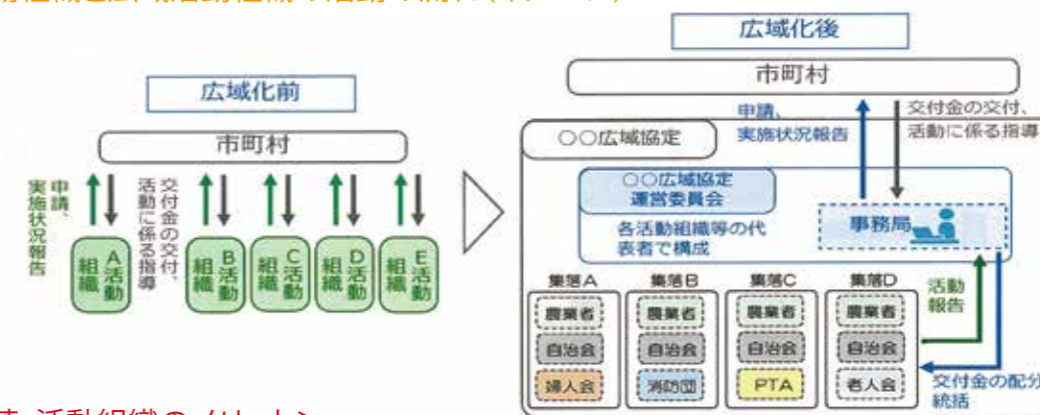
4. 広域活動組織と組織の広域化のメリット

＜県内の広域活動組織数＞

令和元年6月時点

管内	市町村	組織数	管内	市町村	組織数
鹿児島	鹿児島市	1	大隅	垂水市	1
	日置市	4		肝付町	1
	いちき串木野市	1		曾於市	1
南薩	指宿市	1	喜界	志布志市	1
	南九州市	2		喜界町	1
北薩	薩摩川内市	1	徳之島	徳之島町	2
	霧島市	3		天城町	1
始良・伊佐	伊佐市	5		沖永良部	伊仙町
	始良市	1	知名町		1
	湧水町	1	計		30

＜活動組織と広域活動組織の活動の流れ(イメージ)＞



＜集落・活動組織のメリット＞

- ・高齢化等の問題により、単独では地域資源の保全管理が難しくなった集落、組織を集落間連携により、活動を継続することが可能。
- ・事務作業を事務局に集約することで、事務作業の負担を軽減。
- ・集落間連携による、資機材、人材、技術力の融通が可能となり、活動の活発化。

＜市町村のメリット＞

- ・交付や実施状況の確認等の件数が減ることで、市町村の事務負担が大幅に軽減され、組織への連絡系統が集約される。それにより、効率的な指導をすることが可能。

5. 水土里サークル活動支援協議会の支援内容

- ・新規、再認定地区及び継続地区の変更等の認定支援
- ・新規採択に向けた活動組織への説明会の実施
- ・活動組織に対する事務及び補修研修会の開催
- ・その他推進事業の実施に必要な支援
- ・上記のほか、どのようなことでもご相談ください。



問い合わせは、事業部農村整備課または最寄りの事務所・支部まで